

平成25年 12月定例会の結果

議員数=22名 表決参加議員数=21名 ※議長は表決には加わりません。
赤字=議員が提出した議案 その他=市長提出議案

結果
可決
賛成 18名
反対 3名

議案名 議案第70号 平成25年度三田市一般会計補正予算(第3号)

生活介護等各種サービスの利用増による障がい者の自立支援給付事業1億610万円をはじめ、図書館の指定管理費5年間分として12億9,595万円などの債務負担額を含む一般会計補正予算の増額補正をしようとするもの。

可決に
賛成 【草莽の会】笠谷、森本、福田、今北、前中
【真正市民の会第一】西上、北本、関口、家代岡
【新政みらい】佐貫、肥後、田中、厚地
【真正市民の会第二】檜田、坂本
【公明党】大西、松岡、平野
反対 【日本共産党】長尾、長谷川、中田

結果
可決
賛成 17名
反対 4名

議案名 議案第75号 三田市立図書館条例の一部を改正する条例の制定について

指定候補者からの提言を受けて、同館の開館時間及び休館日を変更する等にあたり、当該条例の一部を改正しようとするもの。

可決に
賛成 【草莽の会】笠谷、森本、福田、今北、前中
【真正市民の会第一】西上、北本、関口、家代岡
【新政みらい】佐貫、肥後、田中、厚地
【真正市民の会第二】檜田、坂本
【公明党】大西、松岡、平野
反対 【日本共産党】長尾、長谷川、中田
【真正市民の会第二】坂本

賛成意見(要旨): 指定管理者制度は、すでに市内の14施設に導入されており、市民満足度向上や安定した財政運営の構築等に効果があったと認識している。市立図書館に対する制度導入も、まちづくり基本条例と第4次三田市総合計画のもと本市の都市経営に対する一貫した取組みの上に位置づけられるとともに、長年にわたる市民、議会からの要望実現に向けた市長の決断である。市長は現在の図書館で実績を積まれた職員のうち、希望する全員の雇用の受け皿を市で用意すると明言している。また、市当局は選書やレファレンスについても、専門的に対応する部署・職員を市の組織内に設けている。

利用者との対応は、豊富なノウハウを持つ指定管理者が行い、市の歴史、文化などの特性を踏まえた相談や資料選びに関しては、市職員が各部署と連携しながら図書館にフィードバックする。まさに官と民の連携・協働の姿と考える。(真正市民の会第一 西上俊彦)

反対意見(要旨): 市の提案である一律3時間もの時間延長が本当に必要だろうか。市民に提案があったのは、今年の6月議会が初めてであり、市は市民アンケートも実態調査も行わず、拙速に指定管理への準備を進めてきた。現行直営の市立図書館は、司書の数も利用者や登録者、本の貸出数、いずれにおいても市民や近隣市から高い評価を受けており、今すぐ指定管理に変える理由が見つからない。導入後はレファレンスサービスの重要な役割を果たしている司書の人数が減少することは明らかであり、現行水準を維持し、更なる市民サービスの充実がなされる保証がない。指定管理者による直接図書納入は、地元業者育成という市の方針に逆行する。選書もTRC(指定管理者)が行い、市が確認をするということだが、どのような体制でどの部門で確認をするのが明らかになっていない。全てお任せで文化行政を後退させるのではないかと危惧するもの。(日本共産党 長谷川美樹)

結果
可決
賛成 17名
反対 4名

議案名 議案第79号 三田市立図書館の管理に係る指定管理者の指定について

平成26年度~30年度の指定管理者を指定することについて議会の議決を求めるもの。

可決に
賛成 【草莽の会】笠谷、森本、福田、今北、前中
【真正市民の会第一】西上、北本、関口、家代岡
【新政みらい】佐貫、肥後、田中、厚地
【真正市民の会第二】檜田、坂本
【公明党】大西、松岡、平野
反対 【日本共産党】長尾、長谷川、中田
【真正市民の会第二】坂本

賛成討論、反対討論:議案第75号と同じ

結果
可決
賛成 17名
棄権 4名

議案名 議案第83号 三田市オンブズパーソン条例の制定について

まちづくり基本条例に基づき設置する、オンブズパーソンの職務、意見等の申し立て手続き等の必要な事項を定めるもの。

可決に
賛成 【草莽の会】福田 【真正市民の会第一】西上、北本、関口、家代岡
【新政みらい】佐貫、肥後、田中、厚地 【真正市民の会第二】檜田、坂本
【日本共産党】長尾、長谷川、中田
【公明党】大西、松岡、平野
棄権 【草莽の会】笠谷、森本、今北、前中

<12月2日~12月24日/会期23日間> 12月定例会には市長提出議案18件(うち1件は撤回)及び、議員提出議案1件が提出されました。また意見書案2件、請願2件、陳情5件についても審議しました。(陳情は採択しません)

議案名 議員提出議案第1号 三田市地酒で乾杯を推進する条例

地酒で乾杯の習慣を広めることにより、農業、酒造業その他関連産業の発展及び郷土愛の醸成を図り、地域と日本の文化への理解の促進に寄与することを目的に条例制定しようとするもの。

可決に
賛成 【草莽の会】笠谷、森本、福田、今北、前中
反対 【真正市民の会第一】西上、北本、関口、家代岡
【新政みらい】佐貫、肥後、田中、厚地
【真正市民の会第二】檜田、坂本
【日本共産党】長尾、長谷川、中田
【公明党】大西、松岡、平野

結果
否決
賛成 5名
反対 16名

提案趣旨説明(要旨): 日本酒は、お祝いの席、乾杯の酒として慶びの場に欠かせない存在であるが、近年ビールやシャンパンといった外来の酒が供されることが多くなり、地域の伝統産業と深くかかわっている日本酒の影が薄くなりつつあることを極めて憂慮している。三田市は、昔から酒蔵を支える杜氏を数多く輩出してきた地域であり、酒米として有名な山田錦の作付面積は近年増加傾向にある。一方で、昭和40年代には市内に6軒あった造り酒屋が現在では1軒のみとなっている。今回の条例案では、日本酒ではなく、地酒で乾杯とし、地酒の定義を三田産の原材料を使い三田に由来する商品名を使用している市にゆかりのある日本酒としている。三田の地酒で乾杯する習慣を広めることは、地産地消の推進や、地酒の消費拡大を促進し、農業や酒造業にかかわる人々の意欲を高めるのみならず、ひいては三田の米、水、人、自然の恵みに感謝する郷土愛と、日本文化への理解を醸成するものとする。(草莽の会 森本政直)

議案名 請願第5号 新聞購読料等への消費税軽減税率適用を求める請願

活字離れへの対策として、新聞をはじめ書籍、雑誌等への軽減税率の適用を訴える内容の意見書を国に提出するよう求める請願

可決に
賛成 【草莽の会】福田、今北
【真正市民の会第一】西上、北本、関口、家代岡
【新政みらい】佐貫、肥後、田中、厚地
【真正市民の会第二】檜田、坂本
【日本共産党】長尾、長谷川、中田
【公明党】大西、松岡、平野
棄権 【草莽の会】笠谷、森本、前中

結果
採択
賛成 18名
棄権 3名

議案名 請願第6号 「過労死防止基本法」の制定に関する意見書の提出を求める請願

過労死・過労自殺のない社会実現のため、「過労死防止基本法」の早期制定を訴える内容の意見書を国に提出するよう求める請願

可決に
賛成 【草莽の会】福田
【真正市民の会第一】西上、北本、関口、家代岡
【新政みらい】佐貫、肥後、田中、厚地
【真正市民の会第二】檜田、坂本
【日本共産党】長尾、長谷川、中田
【公明党】大西、松岡、平野
棄権 【草莽の会】笠谷、森本、今北、前中

結果
採択
賛成 17名
棄権 4名

全議員が賛成した議案(可決、採択、同意)

- 予算** 平成25年度三田市介護保険事業特別会計補正予算(第2号) など予算案件 5件
- 条例** 三田市民病院事業使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について など条例案件 3件
- その他** 消防救急デジタル無線設備(2期整備)の取得について などその他案件 3件
人事案件2件、意見書案2件

議案内容等の詳細は、三田市議会ホームページの「審議予定・結果」をご覧ください。